

# 令和元年度 優良会員企業表彰 受賞企業紹介



この優良会員企業表彰は、木更津商工会議所会員企業の経営意欲を高め、地域経済の活性化を図ることを目的として会員表彰制度に基づき、平成24年度より実施しております。会議所会員の皆さまが創意工夫を重ね、日々努力されているお姿は広く市民の皆様に今後ご紹介して参りたいと存じます。来年度の会員表彰に向けて多くの会員の皆さまからのご推薦・情報提供を心よりお待ちしております。

労働・福祉委員会 委員長 鍋田桂子

※表彰式：令和2年1月7日（火）新年賀詞交歓会（東京ベイプラザホテルに於いて）

【推薦項目：経営革新】

※敬称略・順不同

有限会社鈴市商店（落花生製造販売）	木更津市新田 1-5-19
<p>&lt;健康をサポートする新商品の開発とSNSを活用した販促活動&gt;</p> <p>同社は創業137年を迎える落花生の製造・小売店。提携農家より仕入れを行い主に殻付落花生・素煎り落花生などを加工し販売している。平成27年に5代目（承継時27歳）の事業承継にともないネット通販の強化を行い、売上の約60%を占める。また、早くからモバイルレジを導入しバックオフィスのIT化を図っている。</p> <p>同社の顧客は主に40代～60代以上であり今後顧客の高齢化が進むことで来店率が下がると考え新規顧客獲得のため当社の女性社員の意見を取り入れ、若い女性客をターゲットにした従来の落花生商品のイメージを一新した商品（※ピーナツタイム）を販売。SNSで抽選企画を兼ねた商品紹介を行ったところ広く拡散され20代～30代の女性から共感を得て観光地などでの売上増に繋がっており、市内外からも新規の引き合いが来ている。</p> <p>■平成30年度千葉県経営革新計画の承認を受け新分野に進出                  （テーマ：「高齢者の健康をサポートする新しい落花生商品の開発・販売」）</p> <p>従来廃棄していた薄皮に多くの栄養素があることから商品化できないかと考え、構想段階から加工用設備の導入に関して当所が支援を行い高齢者の栄養をサポートするための落花生商品の開発に取り組んでいる。</p>	

【推薦項目：経営革新】

株式会社たからや（飲食業・和食料理）	木更津市中央 2-3-4
<p>&lt;観光プロモーションとハラール対応によるインバウンド需要の取り込み&gt;</p> <p>明治30年創業、本年122年を迎えた老舗料亭であり、東京湾の新鮮な魚介類をはじめ、四季折々の地域食材を活かし”港町木更津”の魅力を経年により地域内外に伝えてきた。平成24年に4代目女将（鈴木まり子氏）と若女将（鈴木希依子氏）がマレーシアへの観光プロモーションを行った際に、世界に約18億人いると言われているイスラム教徒（ムスリム）が日本を訪れた際に食事をする場所がないという問題を提起されたのをきっかけに、本格的にムスリムの受入れ対応への取り組みを始めた。また海外における森田県知事のトップセールスや当市における訪日観光客へのおもてなしなど機運の高まりや要請に積極的に対応された。</p> <p>同社のハラール対応の特徴は、専用キッチンの設置・改修を行わずに「ムスリムフレンドリー」として、ハラール対応の食材や調味料を仕入れ、包丁や鍋などの調理器具も専用のものを用意し、マレーシアの留学生などの協力のもと専用メニューを開発し、提供している。</p> <p>■継続的な取り組みと地道な営業、プロモーションが実を結び、宝家には年間3,000人程度の海外からの観光客が訪れるようになり、そのうちムスリムは700人程度を占め、年々増加傾向にある。古き良き店の伝統を守りつつ、将来を見据えた「事業承継」と「インバウンド対応」にいち早く取り組んだ。</p>	

**【推薦項目：経営革新】**

丸三スプリング株式会社 (各種スプリングの設計・製作・販売)	木更津市江川 222-1
<p>&lt;高い技術と生産性向上による、お客様ニーズに応えるものづくり&gt;</p> <p>平成 2 年 11 月創業以来、各種スプリングの設計・製作・販売及び線材成型（ワイヤーフォーミング）を行っている。平成 20 年 2 月には全自動円リング加工機、バット・アルゴン同時溶接自動機を導入し、社内生産を開始するなど業容拡大。線径Φ0.1 ミリの極小のものから一般的な家電や生活用品に利用されるΦ3 ミリまでのばね製造・販売を主力にこれまで 2,000 種類のばねを開発してきた。また、お客様サービスの向上と業務の拡大発展を図るため、「常に品質を保証し最高の技術で信頼される会社になる！」を合言葉に社員一丸となって生産性向上にも積極的に取り組んでいる。</p> <p>■当社のばねは、ドアクローザー用ショックアブソーバー・化粧品容器・錠前・医療機器部品など、あらゆる分野で使用されているが、ものづくりへのひたむきな思いから「1 個より設計・製作」の相談を受けるなどお客様からの多様なニーズに応えている。</p> <p>■平成 30 年度補正「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」を活用し、採択された「県内唯一、極細～太物まで全領域に対応するばねの生産計画」は、建設機械需要などに対応した太い線径ばねの製造を内製化し県内で唯一製造できるメーカーとして競争力をつけるとともに技術伝承を行いながら、日本のものづくりを支えるブランド力構築を目指すものである。</p>	

**【推薦項目：地域貢献】**

かずさエフエム株式会社	木更津市富士見 1-2-1 スパークルシティ木更津 2 階
<p>&lt;地域密着！災害情報ステーションの役割を担うコミュニティFM局&gt;</p> <p>木更津市のコミュニティ FM 放送局「かずさエフエム」として、平成 21 年 7 月に会社設立し、木更津市役所駅前庁舎のあるスパークルシティ木更津 2 階にスタジオを設け地域密着した情報やパーソナリティによるトーク・音楽を発信している。また君津市鹿野山に送信所を設けるなど木更津市に限らず、かずさ 4 市に放送区域を拡大するとともに屋外イベントや災害時に中継放送を実施するなど地域のコミュニティ放送局としての役割を果たしている。</p> <p>■平成 22 年 4 月には木更津市と、平成 28 年 12 月には木更津海上保安署と「災害時における災害情報の放送に関する協定」を結ぶなど災害に直面した時にいち早く市民の皆様に対する確かなライフライン情報を提供、令和元年 9 月、10 月の自然災害においてもその役割を十分果たし、特に台風 15 号では発災前の注意喚起から発災後、停電の影響を受けながらも鹿野山送信所下に仮設スタジオを設置、発電機を使用しながら 10 日間にわたり支援情報含む台風関連番組を編成、「4 市の災害対策本部」から直接情報を受け取り、地域住民への情報発信に努めた。</p>	

**【推薦項目：地域貢献】**

株式会社 DINING WORKS	木更津市文京 3-1-27
<p>&lt;災害時の炊き出しとボランティア活動による食を通じての地域貢献&gt;</p> <p>同社は、平成 27 年 12 月に個人事業として「29BAL 木更津ニクバル」を現在地で開業。平成 29 年 12 月に法人成りした。”大人がはしゃいで何が悪い”をコンセプトにワクワク・ドキドキといった日頃忘れかけている感情をひと時でも取り戻していただきたいの思いで、厳選した牛肉、地元産ブランド豚肉等を使用し、マンガのような骨付き肉・テーブル上で大きな炎を上げる肉料理・シャンパンタワー等、工夫を凝らしたメニューを提供している。</p> <p>■平成 28 年 5 月に熊本地震の被災地となった益城町へ従業員 5 名を連れ、炊き出しを行い、ローストビーフ丼をはじめとした 800 食を提供した。又、震災後 1 年を迎えた平成 29 年 8 月には募金キャンペーンを実施し、益城町復興支援に向けた店頭での募金活動及び当社一日の売上金を全額寄付した。</p> <p>■平成 30 年 9 月に千葉県を襲った台風 15 号においては、かずさ地域内の公民館にてローストビーフ丼 100 食の炊き出しを行った他、店頭では原価率を無視した価格で黒毛和牛のローストビーフ丼等を提供し、被災によって食を求める地域の人々に「食と元気」を届け、ボランティア活動を通じ地域活動に貢献した。</p>	